

「消防本部におけるハラスメント等への対応策に関するワーキンググループ」の開催

消防・救急課

1. ワーキンググループの概要

消防庁では、消防本部における職員のセクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント等のハラスメント事案等（以下「ハラスメント等」という。）の実態を調査し、各消防本部において講じる対策のあり方について検討するため、「消防本部におけるハラスメント等への対応策に関するワーキンググループ（WG）」を開催することとし、平成29年2月6日に第1回目、3月28日に第2回目を実施しています。

WGでは、全国733の消防本部向けの調査と、男性3,200名、女性800名の計4,000名を対象とした消防職員向けの調査を実施しており、有識者、全国消防長会及び現場の消防職員と共に、実効性ある対策の検討を進めています。

パワー・ハラスメント、セクシュアル・ハラスメント等については、職務上の地位や人間関係など、職場内の優位性を背景とした暴力行為等により、相手の尊厳や人格を侵害する断じて許されない行為で、決してあってはならないものです。

WGにおいて、ハラスメント等の発生防止対策や発生した際に適切に対応する体制のあり方について、報告書を取りまとめる予定としています。

2. WGの開催

(1) 第1回WG

ア 開催日

平成29年2月6日（月）

イ 主な議題

- ・最近のハラスメント事案について
- ・「セクハラ・マタハラに関する調査」について
- ・「パワハラに関する調査」について
- ・「消防本部における不祥事防止のための対応事例に関する調査」について

(2) 第2回WG

ア 開催日

平成29年3月28日（火）

イ 主な議題

- ・消防職員に対するアンケート調査結果について
- ・消防本部における不祥事防止のための対応事例に関する調査結果について
- ・消防本部におけるハラスメント等の不祥事防止策（たたき台）について



第1回WG開催の様子

WG委員等

【座長】

須貝 俊司 全国消防長会事務総長

【委員】

加藤 勝雄 (公財) 21世紀職業財団客員講師
 笹川真紀子 武蔵野大学心理臨床センター 精神保健福祉士
 篠原 滋 (公財) 21世紀職業財団客員講師
 篠原コンサルティングオフィス代表
 杉本 栄一 全国消防長会総務委員会委員長
 京都市消防局局长
 中野 敬子 弁護士
 柳原里枝子 (株) ハートセラピー代表取締役

大庭 誠司 消防庁次長
 小宮大一郎 消防庁消防・救急課長

【オブザーバー】

石井 泉季 香取広域市町村圏事務組合消防本部
 久保 敦士 橋本市消防本部
 千葉 崇史 盛岡地区広域消防組合消防本部
 前澤 菜沙 御前崎市消防本部
 三浦 孝洋 伊万里・有田消防本部
 迎 香奈江 佐賀広域消防局

問い合わせ先

消防庁消防・救急課 芥田
 TEL: 03-5253-7522